



2021年2月9日

各位

会社名 THK 株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺町 彰博
(コード:6481 東証第一部)
問合せ先 執行役員 財務経理統括部長 中根 建治
(TEL 03-5730-3911)

減損損失等の計上及び通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年12月期において減損損失等を計上いたしました。また、2020年8月6日に公表した2020年12月期通期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失等の計上

2020年12月期の連結業績では、輸送機器事業を営む当社の連結子会社において、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な感染拡大による市場環境の悪化等に伴う収益の低下により、保有する固定資産について減損の兆候が認められたことから、国際財務報告基準(IFRS)に基づく減損テストを実施した結果、8,083百万円を固定資産の減損損失としてその他の費用に計上しました。

一方で、収益改善に向けた構造改革に取り組んでおり、生産体制の再構築等に伴う構造改革費用738百万円をその他の費用に計上しました。

また、輸送機器事業におけるクレーム対応に伴う一過性費用653百万円をその他の費用に計上しました。

2020年12月期の個別業績では、連結子会社の固定資産の減損損失の計上等による財政状態の悪化に伴い、関係会社株式評価損9,158百万円、関係会社出資金評価損3,681百万円及び関係会社貸倒引当金繰入額1,337百万円を特別損失に計上しました。

なお、関係会社株式評価損、関係会社出資金評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 2020年12月期 通期業績予想値と実績値との差異(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1)連結業績

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 216,000	百万円 200	百万円 △1,400	百万円 △3,100	円 銭 △24.49
実績(B)	218,998	△8,499	△9,725	△9,992	△78.95
増減額(B-A)	2,998	△8,699	△8,325	△6,892	—
増減率(%)	1.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	274,599	18,277	18,168	11,690	92.37

(2)個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 103,300	百万円 1,000	百万円 2,700	百万円 1,700	円 銭 13.43
実績(B)	102,866	365	2,118	△13,183	△104.16
増減額(B-A)	△433	△634	△581	△14,883	—
増減率(%)	△0.4	△63.4	△21.5	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	136,189	11,933	15,746	7,559	59.72

3. 差異の理由

連結業績については、営業利益以下の各段階利益において上記1に記載の通り、固定資産の減損損失等を計上したことなどから、前回発表予想を下回る結果となりました。

個別業績については、営業利益において新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により需要が低位に推移する中、売上高が想定を下回ったことなどにより、前回発表予想を下回る結果となりました。

また、当期純利益において上記1に記載の通り、関係会社株式評価損等を計上したことなどから、前回発表予想を下回る結果となりました。

以上